

自動草刈ロボットを導入するとともに、ロボットが園地で安定した走行ができるように園地整備を行うことで労働生産性アップ

申請者：

正金 智美（岡山県瀬戸内市）

対象品目：

ぶどう

スマート農業技術：

自動草刈ロボット

新たな生産方式：

自動草刈ロボットがハウス内の通路や樹列間を安定して走行できるように、自動草刈ロボットの侵入を防止するための侵入防止柵の設置や、若木周辺への保護用パイプ及びぶどう棚の筋交いへの乗り上げ防止用パイプを設置し、自動草刈ロボットの侵入を防止する園地の整備を実施

活用を計画している支援措置：

スマート農業技術活用投資促進税制

正金 智美**労働生産性の向上****自動草刈ロボット**

草刈作業を実施

**+****園地整備**

自動草刈ロボットの侵入防止柵の設置

労働生産性向上効果の向上